

受験応援ブツフェ

12月16日(月)、受験に向け頑張っている三年生を激励しようと「受験応援ブツフェ」がありました。普段の給食よりかなり豪華なメニューに三年生たちは大満足でした。手間暇(てまひま)かけたカービング(文字やイラストが刻まれた野菜、くだもの、花の形に切った大根などに、調理場のみなさんのあたたかい気持ちがかもっていて、本当



料理を受け取る生徒たち(上) きれいに飾られたカービング作品(下)

北谷中学校教育目標
○意欲を持って、自ら学ぶ生徒
○明るく心豊かな生徒
○健康でたくましく生きる生徒
(知)(徳)(体)

発行者 校長 志良堂 保夫
発行日 令和元年 十二月十九日

にうれしく感じました。みなさんの応援を力にして全員合格を目指して頑張ります。ご協力くださいました保護者のみなさまにも感謝申し上げます。

《受験応援ブツフェメニュー》
わかめごはん ヌードルスープ 豚の角煮
コーンカップグラタン チヤップステーキ
チーズキンカツ 白身魚フライ フルーツの盛り合わせ チョコレートブラウニー
タンカンドレッシングサラダ ジョア

合格祈願お守り

PTA家庭教育委員会主催によるお守りづくりが、三者面談期間を利用して行われました。一個一個に心をこめ、合格を願って丁寧に作業するお母さん方の姿に、我が



丁寧に祈願お守りづくりに取り組むお母さん方

一年平和学習 対馬丸を学ぶ

子への強い愛情が感じられ、思わず目頭が熱くなり、ウルツときてしまいました。三年生のみなさん(一、二年生のみなさん)も、きみたちのまわりに、きみたちの成長成功を願っている人たちがたくさんいます。そのことを受け止め、しっかりと自分の人生を歩んでください。お守りがきみたちの後押しをしてくれることを祈ります。でも自分の道を切り拓くのは自分自身。努力しないでの神頼みはいけません。

13日(金)の3・4校時、一年生は、総合的な学習の時間で平和学習会を行いました。一九四四年八月、学童疎開のこどもたちを乗せた疎開船対馬丸が米軍の攻撃を受け沈没、千四百名あまりの犠牲者を出した「対馬丸事件」について、対馬丸記念館常務理事の外間邦子さんに講話していただきました。外間さんは、大好きだったお姉さんが犠牲になり、その悲しみを今も背負っているようでした。当時、対馬丸が沈められたことは軍事機密(機密)Ⅱ国や組織などに関する重要な秘密)としてかん口(口)しゃべることを禁じることがしかれ、犠牲者の家族も含め、一般の人たちには知らされず、沖繩の人たちがそのことを知ったのは、後になってからだだったということです。外間さんは対馬丸のことを通して、戦争の悲惨さ

平和講演会



生徒の質問を受ける外間邦子さん

を後世に伝えようと使命感をもって取り組んでおられるようでした。貴重なお話を聞くことができ、充実した平和学習になりました。感謝いたします。

インターンシップ2

今週は読谷高校一年生の町田晴香さん(写真左)と真栄城七海さんがインターンシップで北谷中に来ています。まだ卒業してから一年足らずで、見た目には中学生の頃とあまり変わっていないようですが、やはり高校生、言葉づかいや考え方に「一旦(いちじつ)の長」を感じます。三日間の短い期間ですが、今後の高校生活に役立つ経験になることを願っています。後輩たちへのアドバイスもよろしく。

